

新奈良町にぎわい構想 アクションプラン

平成30年3月28日 Ver.1

目次

1. はじめに	・・・ 2
2. 現状と課題	・・・ 4
3. 奈良町の現状(価値)と課題一覧	・・・14
4. 「新奈良町にぎわい構想」実現に向けた施策	・・・15
5. 資料編	・・・18

1. はじめに

○意義・目的

本計画は、平成29年2月に策定した「新奈良町にぎわい構想」に基づき、奈良町において「まちづくり活動」を原動力に、「歴史・文化」を基盤とした「暮らし」「生業」「観光」の相互循環を創りだす、歴史都市型のコンパクトシティを目指すためのものである。そのために地域の実情に応じた具体的な方針や方策を検討し、地域住民、各種団体（まちづくり団体、観光ボランティア団体ほか）、行政が協働し、実施することとする。

○計画の範囲

本計画の範囲は、新奈良町にぎわい構想の範囲とする。

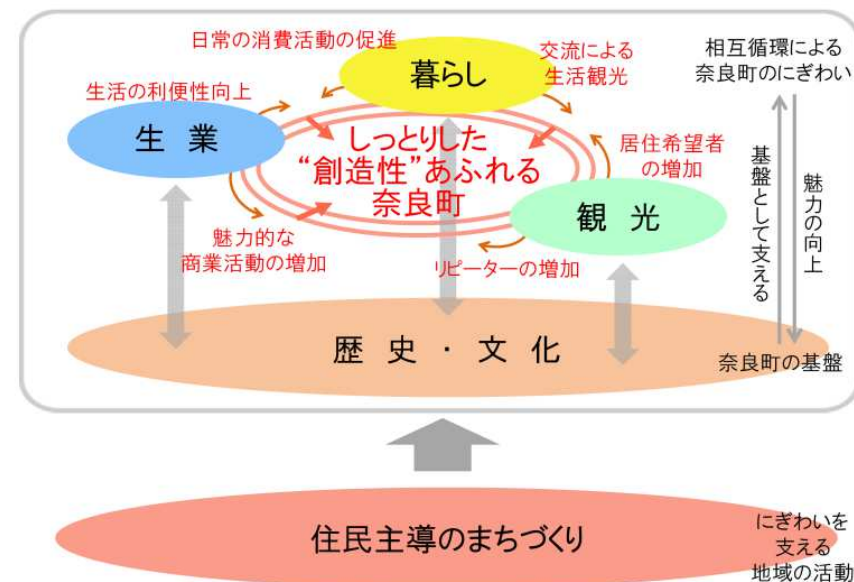
○期間

新奈良町にぎわい構想の実現に向けたアクションプランの実施期間は平成30年度から10年とし、概ね3年毎にアクションプランを見直すこととする。

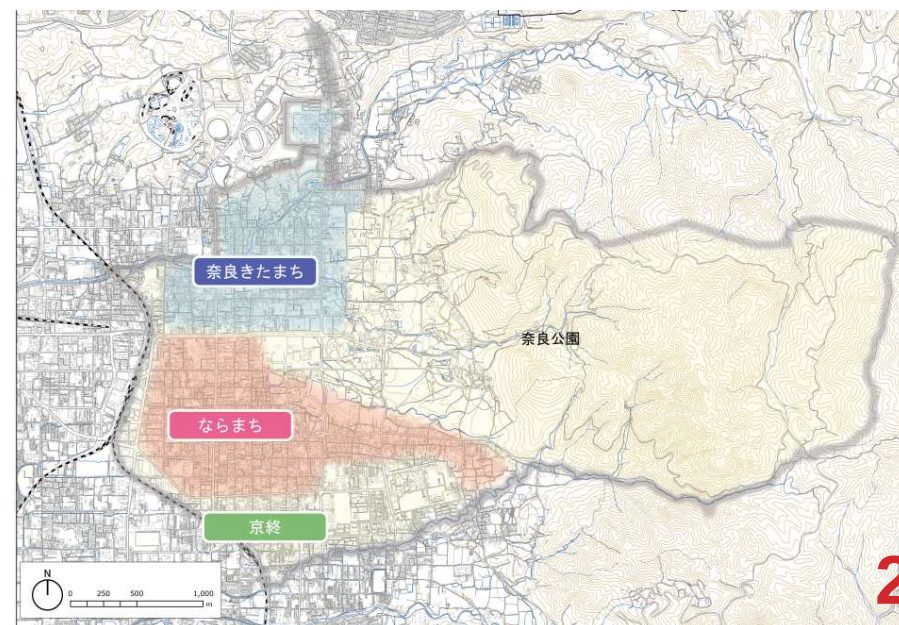
○アクションプランの位置づけ

	アクションプラン Ver.1			アクションプラン Ver.2			アクションプラン Ver.3			
年度	H30	H31	H32	H33	H34	H35	H36	H37	H38	H39
目標	住民周知 ・協力関係づくり 行政組織内の 連携体制の構築			関係者間の連携 による新たな取り 組みの創出・実施			長期計画の実現			
計画 期間	短期			中期			長期			

奈良町のにぎわいづくり イメージ



新奈良町にぎわい構想の範囲



1. はじめに

○役割

アクションプランは、新奈良町にぎわい構想の実現に向け、行政主導ではなく、地域住民を中心に関係主体が相互に作用し、連携した計画の実施を目指すものである。

現段階での目指す役割は右のとおりとし、特に、行政は、地域住民や各種団体の活動の一助となるよう、実情を把握し、施策を立案することで、新奈良町にぎわい構想、および、アクションプランへの興味、関心を高めることを目標とする。

<想定される関係者>

地域住民 … 奈良町の住民、奈良町で事業を実施する事業者

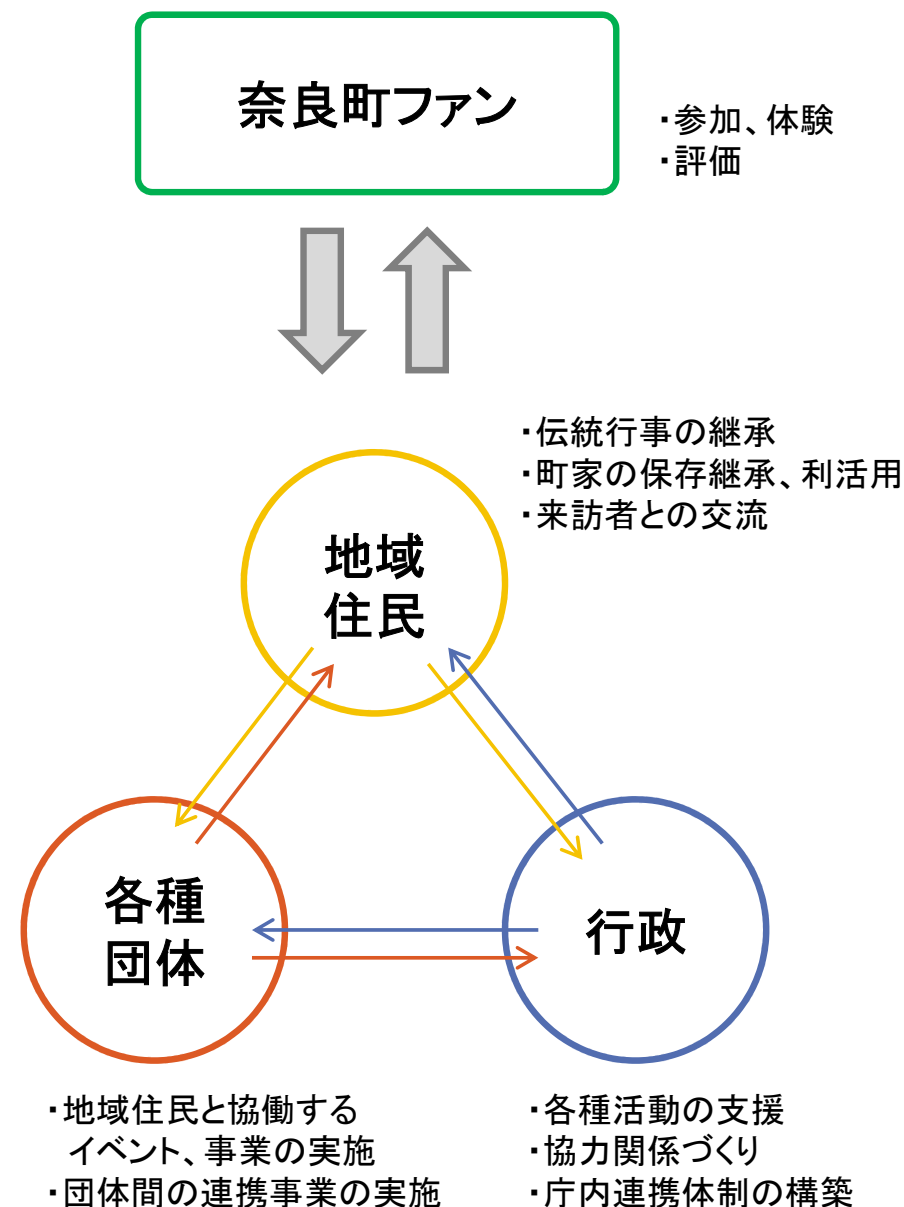
各種団体 … まちづくり団体、商店街、実行委員会
観光ボランティア団体等

奈良町ファン … 観光客、来訪者、奈良町が好きな人、転入者

○実施体制

関係各者は、施策毎に関わり方が様々で、かつ、各種団体の組織体制、運営方法などが異なることから、各施策に関係する地域住民や関係団体と行政が個別に調整を行い実施する。

行政は、各施策の進捗状況はインターネットで公開し、施策全体を包括的に確認できる仕組みを整える。アクションプランVer.2以降の施策検討のため、地域住民、各種団体、行政、及び行政内の連携体制の構築も含め、関係各者が、アクションプランの進捗を確認し、協議する体制を検討する。



2. 現状と課題

○新奈良町にぎわい構想で定める「奈良町の“にぎわい”づくり 十箇条」に基づき、奈良町の現状と課題を整理する。

① 一人ひとりが輝くまち ～住民主導のまちづくりを進める～

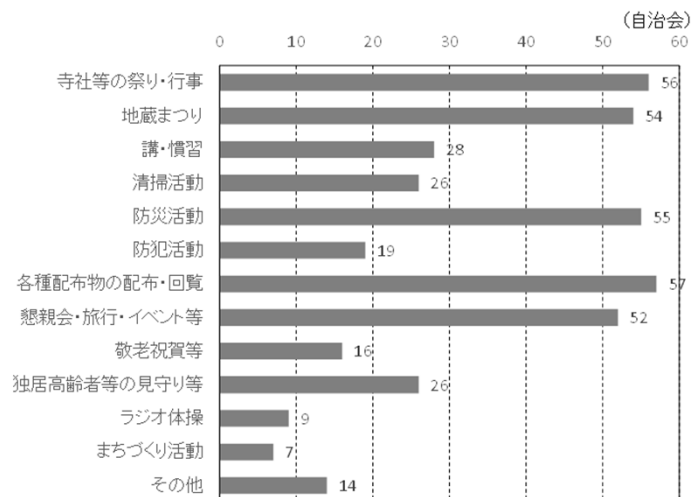
○「奈良町」は、中世以降に元興寺、興福寺、東大寺、春日大社周辺に人々が集まって形成された「郷」が、戦国末期以降、商工業の発展により都市化し、町民による自治組織が形成された地域で、住民自治の歴史が深く、現在も、各自治会で伝統行事が継承されている。

○「ならまち」では昭和50年代以降、「きたまち」では平成10年頃にまちづくり活動が活発化し、歴史的建造物の保存・活用、観光案内等の分野でまちづくりの一翼を担っている。また、近年、京終駅の保存・活用や鶴福院町の道路拡幅問題等を契機に、奈良町の各地で新たなまちづくり活動が行われている。

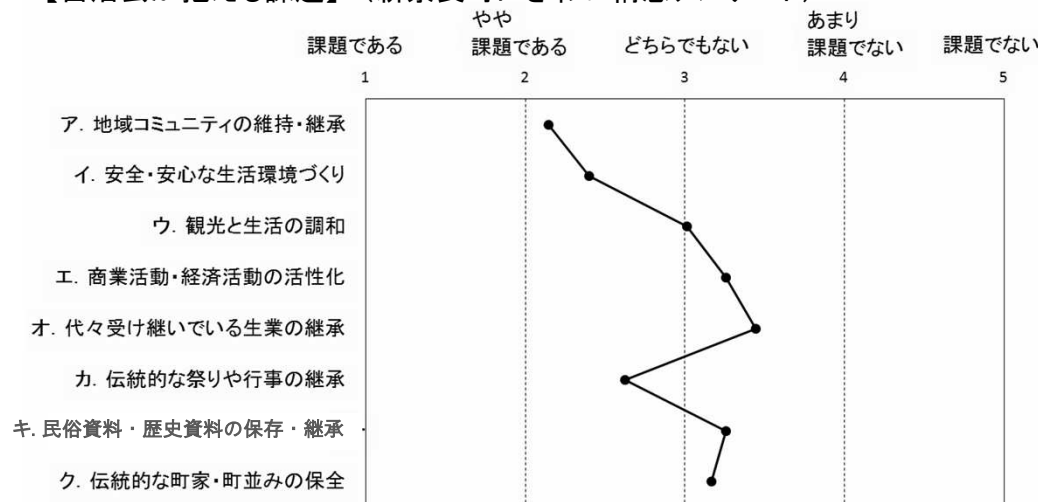
○一方で、地域の伝統行事の継承を担う自治会は、少子高齢化、新規転入者の自治会未加入、役員の成り手不足により、活動者不足の声が非常に多くみられる。

○また、住民が参画しないまちづくり活動もあり、まちづくり団体と住民とのコミュニケーションが課題となっている。

【自治会での取組】（新奈良町にぎわい構想アンケート）



【自治会が抱える課題】（新奈良町にぎわい構想アンケート）



【課題】

- ・自治会活動、まちづくり活動の担い手不足
- ・住民とまちづくり団体とのコミュニケーション不足

2. 現状と課題

② 暮らしやすいまち ～「暮らし」「安全・安心」を第一に考える～

- 中世以降、産業の発展に伴い職人など商工業者が集住して産業都市化したとされる「奈良町」は、同時に南都巡礼、春日詣、伊勢参詣などによる参詣が活発化し、近世以降、奈良町を通る街道沿いには旅館が建ち並び、観光の町としても栄えた。
- 明治時代になると鉄道の開通に伴い、東大寺、春日大社、奈良公園、猿沢池を中心により一層、観光都市化した。一方で、産業の衰退とともに、奈良町は住宅地としての性格が強くなり、結果として、暮らしと観光のほど良いバランスが保たれてきた。
- 平成に入ると、特に、元興寺界隈は伝統的な町家が建ち並ぶエリアとして人気が高まり、飲食店などが増え、多くの観光客が訪れるようになり、住宅地と観光地が併存するエリアとなった。そのため、狭隘な通りでの歩行者や車の交通量の増加により交通しづらいとの声もあるが、実際の交通量の把握には至っていない。
- また、高齢化に伴い、維持管理が困難といった理由により、空き家や倒壊の危険のある町家の増加が地域の課題となっている。市では町家バンク制度を設置し、町家利用希望者と所有者とのマッチングを行い、空き家の利活用の一翼を担っているが、利用希望者に対して物件所有者の登録が少ないことが課題となっている。

【伝統的な町家が建ち並ぶ町並み】



【屋根が崩落した町家】



【狭隘な道で歩行者と車がすれ違う】



【課題】

- ・奈良町での歩行者や車の交通量の把握
- ・空き家や維持管理が適切でない町家の増加

2. 現状と課題

③ 人と人がつながるまち ～地域コミュニティを育む～

- 社寺での「祭り」、各町内で営まれる「地蔵盆」、「春日講」、「庚申講」といった伝統行事が地域の核となり、奈良町では独特なコミュニティが育まれてきた。
- しかし、少子高齢化、新規転入者の自治会への未加入などにより、自治会活動の継続という課題や伝統行事などの活動への参加率の低下といった課題が生じている。
- また、近年の観光地化に伴い、居住を伴わない飲食店、物品販売、ゲストハウス等が増加し、これら新規転入事業者と地域住民との間でのコミュニケーションも課題となっている。
- 一方で、きたまちでは、飲食店等の事業者が主催するイベントと地域で管理してきた神社の祭りが連携するなど、地域住民と新規転入者の間で新しいコミュニケーションが芽生えている。
- また、自治会による新たな祭りの創出など、地域コミュニティを育む取り組みが始まっている。

【地域のお祭り】(御霊神社の例大祭)



左: 神饌をさげる氏子代表

右上: 宵宮祭の様子

右下: 奉納獅子舞を見る住民や観光客



【きたまちweekきたまちマーケットと祇園祭宵宮(祇園社・八坂神社)の連携】

(出典: きたまちweekのHP)

企画その1: きたまちマーケット 祇園祭宵宮(祇園社・八坂神社)

日時: 2017/7/13(木) 17:00~21:00
場所: 祇園社・八坂神社

スイーツ、ドリンク類、雑貨類が祇園祭宵宮に大集合!

- 18:00~ 大人気の奈良キャラクターならさち登場
- 19:00~19:30 子供狂言"いろは"による神前奉納
- 19:30~ 都山流尺八 河路円山大師範による神前吹奏と舞

<<参加予定店>>

- きたまち豆腐 ... 豆腐、ドーナツ、スーパーボールすくい
- 銀の雪 ... 陶器
- このゆびとまれ21 ... 雑貨
- とくく&らいぶ café 葉音 ... 雑貨 お菓子
- cafe+zakka+gallery tuBU & 器人器人 ... ピロシキ ジンジャーエール うつわ
- 鳥居鍼灸院 ... 焙烙灸
- 日+月+星 + ちょうちょうリボン (ちょうちょう屋+リボン日和) ... 楽しいワークショップ
- 手ならひ・結びさん ... 髪飾り、つまみ細工、雑貨類
- morico ... かき氷
- ミジンコブシコ ... ドリンク、スープ
- ワインの王子様 ... ソーダなどなど



【課題】

- ・伝統行事の維持、継承する地域コミュニティの希薄化
- ・新規転入者と地域住民のコミュニケーション不足

2. 現状と課題

④ 誇りをもてるまち ～わが町への誇り・愛着を育む～

- 奈良町は、奈良時代から近代までのさまざまな歴史が重層的に残ってきた地域であり、世界遺産をはじめとする社寺や自然といった文化財、古い町家による伝統的な町並みがよく残り、自治会には地域の特色でもある伝統行事が長い歴史の中で脈々と継承されるなど、地域の人々が誇りや愛着をもてる素地が整っている。
- 一方で、地域コミュニティへの参加者の減少とともに、地域で継承してきた伝統行事、町の歴史や文化といった魅力に、住民が触れる機会が減少している。
- また奈良町には、奈良市に残る古文書等の歴史資料の収取、保管、展示などを行う市の施設である史料保存館があり、館には50,000点をこえる史料が収蔵されている。東向北町や内侍原町、井上町、旧京終村などに残された史料、地域に根づく地蔵講の掛け軸など、奈良町の各地域で継承されてきた古文書や道具類も多数保管されるなど、地域の大切な史料を保管する場所として、重要な役割を担っている。
- 一方で、これらの史料を用いた展示などを通して奈良町の歴史情報発信を実施しているが、展示スペースが限られていることや、未整理史料もあるなど、史料の高度利活用には至っておらず、一層の利活用の促進、効果的な発信が課題である。

【東向北町で継承されてきた萬大帳(よろずおおちょう)】



【陰陽町の陰陽師(暦師)が発行していた南都暦】



【史料保存館の展示スペース】



【課題】

- ・歴史や伝統に触れる機会の不足
- ・史料保存館で保管する史料の利活用が不十分

2. 現状と課題

⑤ 歴史・文化が息づくまち ～歴史・文化を守り・育む～

- 中世以降の歴史や伝統を継承してきた奈良町では、地域のなかに「地蔵盆」「春日講」「庚申講」などが営まれ、関係史料が伝わるなど、歴史・文化が息づいており、現在も地域住民によって継承されているが、また、関係史料は、個人で所有されることも多く、奈良町全体での十分な調査が不足していることから、現在も「未発掘」の歴史文化遺産が多数内包されている可能性がある。
- 一方で、新規転入による住民の入れ替わりや観光地化による新規転入事業者の増加などにより、歴史や文化に触れる機会の少ない住民も多い。
- また、地域コミュニティへの不参加等の理由から、歴史や伝統を継承する担い手の不足が課題となっている。

【地域の伝統行事 左:北京終町 春日講の様子 右:北京終町 春日講に継承されてきた掛軸(絹本着色鹿曼荼羅 17～18世紀、奈良国立博物館寄託)】



【北京終町 春日講の様子 飾りを自ら作る講員】



【課題】

- ・地域の身近な歴史文化遺産が未発掘
- ・歴史や伝統を継承する担い手不足

2. 現状と課題

⑥ 古都の風情が漂うまち ～町家・町並みを守り・活かす～

- 江戸時代末頃から昭和初期にかけて建てられた町家がよく残る奈良町では、その中心部である奈良町都市景観形成地区で、昭和63年から伝統的な町家の修理と空き地などで奈良町の景観に合う建物を新築する事業に、事業費の一部を奈良市が補助することで、町並みの保存が進められてきた。
- その一方で、奈良町都市景観形成地区外では、伝統的な町家が近代的な住宅に建て替えられるなどの事例が生じ、歴史的な町並みが失われつつあり、都市景観形成地区の拡大や新たな町並み保存の手法を求める声もみられる。
- また、奈良町都市景観形成地区の中でも、周縁部では駐車場化や道路からセットバックした新築が増えており、特に伝統的な町家が良く残る区域での重点的な保全が求められている。
- その他、修理により奈良町の伝統にない様式が取り入れられ、伝統的ではない「和風」の家が造られるといった問題もあり、補助制度の見直しを行っている。

【歴史的な町並みの変化】（奈良町都市景観形成地区内）



平成初め頃の町並み



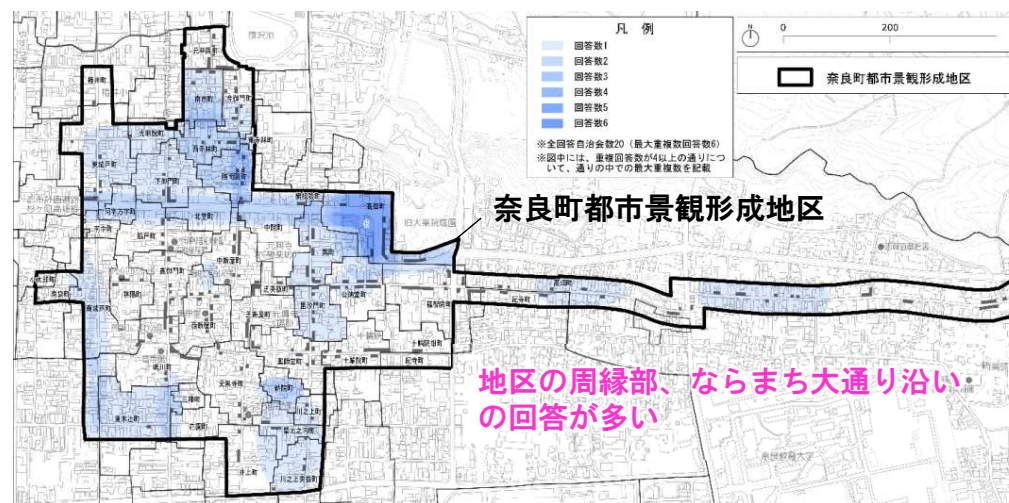
約30年



現在の町並み

【景観上の課題がある・改善した方が良くと思われる通りや範囲】

（新奈良町にぎわい構想アンケート）



【課題】

- ・都市景観形成地区外での町家の減少
- ・都市景観形成地区内での町並みの質の低下

2. 現状と課題

⑦ 奈良町らしい商いが成り立つまち ～奈良町らしい店を増やす～

- 奈良町では、中世、近世にかけて商工業都市として発展したなかで、酒、墨、刀剣、団扇、人形、奈良晒などの名産品が発達し、現在も、その伝統の技が受け継がれている。また、職住一体の町として、これらの名産品が町家で製造・販売がなされていたことで、「奈良町らしさ」の一端が作りだされてきた。
- 一方で、近年盛んとなっている観光産業により、ならまちは、歴史的な町並みを残す散策エリアとして飲食店や物品販売のお店が建ち並び、多くの観光客が訪れるエリアになっており、また、きたまちは、飲食店や物品販売のお店が点在し、静かなにぎわいをみせるエリアとなっている。
- これら観光産業の発達により、町家を改造した店舗や町家風の店舗が増加し、奈良町観光のスポットになり、週末だけでなく平日も多くの人でにぎわいをみせている。
- しかし、歴史的な町並みを魅力とした観光の人気により、伝統的な町家を活かした多種多様で特徴的な店舗が増える一方で、伝統工芸と奈良町の結びつきは薄れ、歴史や文化が感じられない画一的な店舗が増えているとの声があがっている。また、観光客向けの店舗や価格帯の高い飲食店が増え、住民生活に繋がる生業が減少している。

【伝統産業である墨の製造・販売を行う店舗】



【町家を活かした店舗が建ち並ぶ通り】



【平日でもにぎわうならまち】



【課題】

- ・画一的な店舗の増加(奈良町らしい店舗の減少)
- ・住民が日常に利用する店舗の減少

2. 現状と課題

⑧ 再訪したくなる心休まるまち ～奈良町ファンを増やす～

- 旅行の個人化に伴い、観光の目的は多様化、成熟化し、物見遊山的な観光から、体験型、交流型観光へと変化したといわれており、散策しながら歴史、文化、魅力的な店舗を体験し交流することができる奈良町は、近年の旅行者のニーズにも合致するエリアである。
- 奈良町は、歴史が深く、さらに、エリア毎で特徴、雰囲気、印象が異なり、一度の来訪ではその魅力を体験しきれない奥深さがあるため、愛着をもつ奈良ファンも多い。
- また、市、県、民間などが主催する体験型イベントも充実しており、イベントに合わせて、毎年、再訪するというファンも存在する。
- 一方で、物見遊山的な観光客も多く、奈良町に既にたくさんある魅力をどのように発信し、観光リピーターに繋げ、奈良町ファンを増やしていくかが課題である。

【体験型イベントの事例(ならまちナイトカルチャー)】(左:奈良町にぎわいの家での三味線体験 中・右:元興寺での落語体験)



【課題】

- ・奈良町ファンを増やすための魅力の新しい発信手法

2. 現状と課題

⑩ 観光客にやさしいまち ～回遊しやすい環境をつくる～

- 観光情報発信の拠点として、奈良町の中には、市が設置する観光案内所が6か所、県が設置する観光案内所が2か所、私設の観光案内所も多数あり、観光案内所は充実している。
- 散策に役立つ指示標識や観光案内板は、ならまち・きたまちでは奈良市が、登大路通りなど主要駅から奈良公園までのアクセス道は奈良県が設置し、案内板については近年も拡充されている。さらに案内機能充実のため、観光案内板には、10か国語の多言語対応のQRコードが設置されている。
- また、観光客が広く利用することができるように、民間施設内の既設のトイレを開放してもらう、奈良市おもてなし民間トイレを推進し、現在、ならまちに14箇所、きたまちに3箇所で協力を得ている。
- 一方で、指示標識等は設置から30年程度経っており、情報の更新、新たな施設等への対応に課題がある。
- また、名所の解説板は、市・県・市民が設置しており、主に文化財等の解説が充実しているが、案内サインが統一されていないこと、また、設置数がならまちに多く、きたまちに少ないことといった、エリアによる数の偏りに課題がある。

【おもてなし民間トイレ(左上:徳融寺での設置例 左下:看板)】

【旧鍋屋交番きたまち案内所(奈良市きたまち鍋屋観光案内所)】



【多言語対応の観光案内QRコード)】



【奈良市きたまち転害門観光案内所】



【課題】

- ・名所解説板やおもてなし民間トイレなどの設置数のエリアでの偏り
- ・新たな観光スポットの指示標識への反映

3. 奈良町の現状と課題一覧



4. 「新奈良町にぎわい構想」実現に向けた施策概要

新奈良町にぎわい構想に掲げる構想の実現に向けた重点施策、及び、奈良町の自治会で実施したアンケートをもとに、3年を目途に実施する施策。

1、地域の伝統行事の紹介

奈良町全体

＜実施目標：短期～中期＞

奈良町の自治会や地域で行われている伝統行事やお祭りを網羅的に把握・調査し、それらを紹介する冊子を作成します。冊子は毎年作成し、市民、観光客へ配付し、ホームページ、SNS等で紹介するなどの広報を強化することで、市民・観光客の参加を促し、行事の活性化を促します。

行事の活性化による地域住民、新規転入者、まちづくり団体との間のコミュニケーションの活発化を期待します。

2、新たな枠組みによる景観保全の検討と支援

奈良町全体

＜実施目標：中期～長期＞

奈良町全体での、都市景観形成基準、届出制度の見直し、景観法に基づく景観の規制・誘導の徹底を図り、町家の特徴的な居住環境の再評価も含め、地域住民が町家の維持、継承、普及していくための意識啓発を促す条例の制定を検討し、町並みの悪化を防ぎます。奈良町都市景観形成地区以外では、新たな景観地区、地区計画などによる景観保全のあり方を検討します。

また、自治会、まちづくり団体等による景観づくり活動に対して、職員派遣等の支援も実施し、住民による身近な景観づくり活動を応援します。

3、伝統的な町家が残るエリアでの重点的な保全手法の検討

ならまち

＜実施目標：中期～長期＞

奈良町の中でも、特に伝統的な町家等約150軒がまとまって残るエリアでは、年間5件程度の修理・修景事業への補助を継続して実施し、町並み景観の劣化を防ぎます。

また、町家を継承し、町並み景観の質を向上するために、電線類の地中化等による景観整備モデル事業、地区計画の策定、重要伝統的建造物群保存地区の選定などによる重点的な景観の保全手法を検討し、伝統的な町家等の保存・継承を促進します。

4. 「新奈良町にぎわい構想」実現に向けた施策概要

4、インターネットやSNSによる奈良町顕彰制度の創設

奈良町全体

＜実施目標：短期～中期＞

奈良町での地域住民、商店主の自発的な“にぎわい”づくり活動の支援、普及啓発の推進を目的に、①町家を魅力的に利活用している住宅や店舗、②奈良らしい商品を開発・販売・発信している店舗、③地域住民が選ぶ奈良町にあって良かった店舗を対象に、インターネットやSNSを活用したオンライン投票を実施します。

受賞作品や受賞店舗を紹介することで、伝統的な町家での居住モデルづくり、町家の利活用の促進、奈良町の新たな魅力や多様な観光スポットの創出を目指します。

5、奈良町の歴史・文化史料の利活用の促進

奈良町全体

＜実施目標：短期～中期＞

史料保存館に保存されている史料のデジタルアーカイブ化を実施し、史料の2次利用を促進するオープンデータ化に取り組み、観光での利活用等を検討し、各種団体と協働した新たな展示機会や展示空間の創出等により地域で継承されてきた史料の利活用を促進し、奈良町の歴史・文化の理解を促します。

また、奈良町の価値を広く発信するため、歴史・文化・伝統・経済・自治・町家・町並み・生活文化等の分野での学術研究者や研究機関と連携、協力し、研究成果の発信や利活用の促進を目指します。

6、観光案内板・解説板、おもてなし民間トイレ等の充実

きたまち

京終周辺

＜実施目標：短期～中期＞

奈良町の多様な魅力を、地域住民、まちづくり団体、観光ボランティア団体等と協働して再発掘し、特に、設置数が不足しているエリアを重点的に、3年間で約30基の観光案内板や解説板を設置して、奈良町の魅力発信を強化します。具体的な設置場所については、地域住民、まちづくり団体、観光ボランティア団体と検討します。

設置する看板、記載内容は、県・市で連携し統一するとともに、奈良町の景観に配慮したデザインとし、また、指示標識の見直しやおもてなし民間トイレの充実も含め、回遊しやすい観光環境づくりを目指します。

4.「新奈良町にぎわい構想」実現に向けた施策スケジュール

アクションプラン Ver.1	平成30年度				平成31年度				平成32年度			
	第1期	第2期	第3期	第4期	第1期	第2期	第3期	第4期	第1期	第2期	第3期	第4期
1、地域の伝統行事の紹介	調査	取材	制作		調査	取材	リニューアル制作		調査	取材	リニューアル制作	
2、景観保全の検討と支援	景観審議会・景観計画策定部会（奈良市景観計画改正内容の検討）											
	まちづくり協議会（ならまち・きたまち・京終）											
3、伝統的な町家の重点的な保全手法の検討	歴史的風致形成建造物保存整備補助・都市景観形成建造物保存整備費補助											
	保全制度の検討・制度設計											
	保全状況の調査											
4、奈良町顕彰制度の創設	実施手法調査											
	システム設計											
	広報											
5、歴史・文化史料の利活用の促進	保存史料のデジタル化											
	公開システム設計											
	史料公開（オープンデータ化）											
	史料保存館の活用検討											
6、観光案内板・解説板、おもてなし民間トイレ等の充実	調査・発掘											
	設置場所内容調整											
	制作・設置（きたまち）											
	制作・設置（きたまち・京終）											
	おもてなし民間トイレ協力者の新規開拓											

資料編

構想の実現に向けた重点施策の実施状況

■ 町家・町並みの保存・継承

- ・町家の価値、町並みの将来像の共有と伝統的な敷地構成を含む町家の居住性能を再評価し、保存と継承のための条例制定を検討
- ・景観規制、誘導の徹底による重点的な景観保全制度の実現
- ・自治会や町づくり団体等による景観づくり活動に対する支援

アクションプラン施策2

- ・修理・修景補助事業の改訂と町家所有者の意向把握等の実施による重点的な保存施策の実現

平成28年度に補助要綱を改正、
施策はアクションプラン施策2で対応

- ・修理、修景補助事業制度の審査体制や事後評価の仕組みの構築と補助事業の実績の蓄積や情報公開

歴史的風致維持向上計画において
平成29年度から実施

- ・伝統的な町家の修理の専門家育成と紹介制度の創設、古材等のバンクシステム、町家の耐震診断補強の促進の支援による町家保存のための基盤整備

平成30年度より修理・修景事業にて
専門家紹介制度の試行検討中

■ 町家を活かした居住環境・商業環境の形成

- ・伝統的な町家の居住モデルづくりの促進と町家居住の推進
- ・町家の魅力や価値を所有者に啓発し、空き家となった町家の保存活用の促進
- ・起業家による町家の利活用の促進
- ・町家活用の魅力の積極的な発信
- ・「奈良町らしい店舗」の定義検討

アクションプラン施策4

- ・奈良市空き家・町家バンク制度の周知

平成29年度から実施中

- ・新規転入者と自治会やまちづくり団体等とのつながりの構築

アクションプラン施策1

■ 町家を活かした居住環境・商業環境の形成

- ・奈良町の魅力発信のための観光案内板の設置

アクションプラン施策6

- ・伝統行事や祭り、町会所を活用した取組みなど地域団体による活動の支援

アクションプラン施策1

- ・住民や観光客が安全・安心に歩けるような交通対策の検討

アクションプランVer. 2で検討予定

- ・研究者や学生に対する長期滞在型の奈良町研究・学習の支援

アクションプランVer. 2で検討予定

- ・史料保存館等の既存公共施設を活かした 歴史文化情報発信拠点の整備

アクションプラン施策5で史料保存館の
現状の価値を活かしたうえで検討

■ 奈良町の総合研究体制の確立

- ・史料保存館を奈良町の総合的な研究拠点として再編強化と研究成果の効果的な発信方法の検討

■ 参画と協働によるまちづくりの推進

- ・奈良町のまちづくりの参画・協働の仕組みやあり方の検討と協議

アクションプランの進捗報告会を開催し
実現可能な参画と協働のあり方を
アクションプランVer. 2までに検討

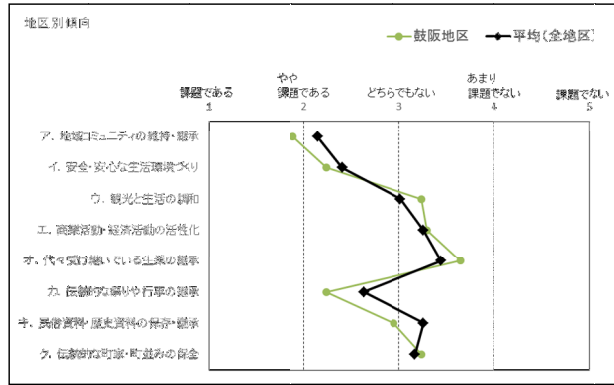
新奈良町にぎわい構想 自治会アンケート結果

(鼓阪地区：配布数 24 自治会 全地区：回答数 157 自治会/178 自治会中)
※アンケートは、新奈良町にぎわい構想のエリアに限りお願いしました。

鼓阪地区

質問) 現在、あなたの自治会においては、ア～クの項目について課題を抱えていますか。

○項目選択 (回答数 18 自治会)



- ア. 地域コミュニティ維持・継承
- イ. 安全・安心な生活環境づくり
- ウ. 観光と生活の融和
- エ. 商業活動・経済活動の活性化
- オ. 代々受け継いでいる生業の継承
- カ. 伝統的な祭りや行事の継承
- キ. 民俗資料・歴史資料の保存・継承
- ク. 伝統的な町家・町並みの保全

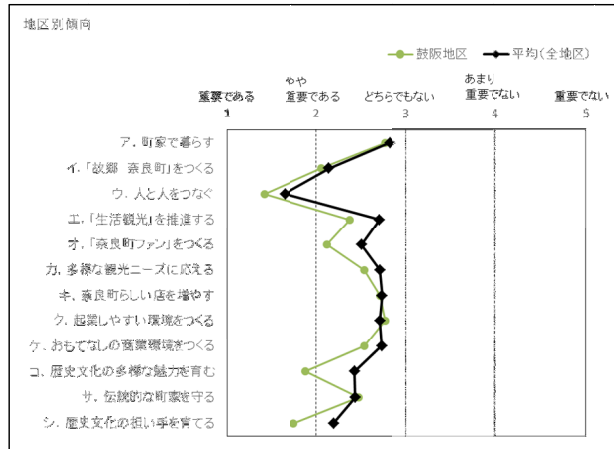
○自由記載 (回答数 7 自治会)

<主な内容>

- ・ 少子高齢化による会員数の減少、自治会活動の継続
- ・ 自治会リーダーの育成・確保
- ・ 新規転入者の地域活動への参加
- ・ 空き家対策 (防犯、倒壊、樹木等)

質問) 今後、あなたの自治会の区域において、ア～シの各項目はどれくらい重要であると思いますか。

○項目選択 (回答数 18 自治会)



- ア. 町家で暮らす
- イ. 「故郷 奈良町」をつくる
- ウ. 人と人をつなぐ
- エ. 「生活観光」を推進する
- オ. 「奈良町ファン」をつくる
- カ. 多様な観光ニーズに応える
- キ. 奈良町らしい店を増やす
- ク. 起業しやすい環境をつくる
- ケ. おもてなしの商業環境をつくる
- コ. 歴史文化の多様な魅力を育む
- サ. 伝統的な町家を守る
- シ. 歴史文化の担い手を育てる

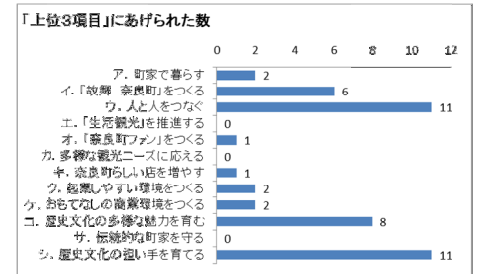
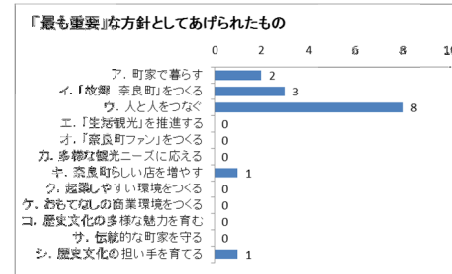
○自由記載 (回答数 3 自治会)

<主な内容>

- ・ 転入者の確保
- ・ 若者の定住
- ・ 少子高齢化対策

質問) ア～シの各項目のうち、あなたの自治会の区域において、特に重要だと思われる項目の上位 3 つを選んでください。

○自由選択 (回答数 15 自治会)



質問) 奈良町全体として、今後どのようなまちづくりを目指すべきだと思いますか。

○自由記載欄 (回答数 11 自治会)

<主な内容>

歴史・文化

- ・ 奈良の良さ (静かさ・歴史) の理解促進
- ・ 歴史・文化といった魅力の掘り起こし

町家・空き家利用

- ・ 町家に触れ、感動し、再訪しようという雰囲気づくり
- ・ 古民家、空き家の再利用

観光

- ・ 看板、案内板の設置
- ・ 観光ルートづくり
- ・ きたまちの案内パンフレット
- ・ 宿泊所の増床
- ・ 夜の観光づくり
- ・ 夜が暗いので明るくする (イルミネーション等)

暮らし

- ・ 移住促進

交通

- ・ 渋滞の解消
- ・ 歩行空間の整備
- ・ 車両乗り入れ禁止
- ・ 駐車場の増設

新奈良町にぎわい構想 自治会アンケート結果

佐保地区

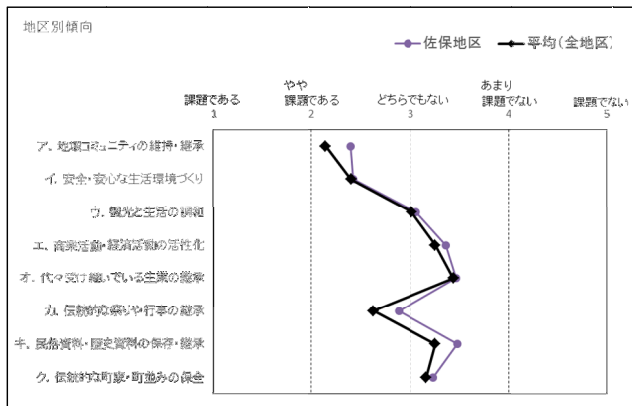
(佐保地区：配布数 51 自治会 全地区：回答数 157 自治会/178 自治会中)

※アンケートは、新奈良町にぎわい構想のエリアに限りお願いしました。

質問) 現在、あなたの自治会においては、ア～クの項目について課題を抱えていますか。

○項目選択 (回答数 34 自治会)

- ア.地域コミュニティ維持・継承
- イ.安全・安心な生活環境づくり
- ウ.観光と生活の融和
- エ.商業活動・経済活動の活性化
- オ.代々受け継いでいる生業の継承
- カ.伝統的な祭りや行事の継承
- キ.民俗資料・歴史資料の保存・継承
- ク.伝統的な町家・町並みの保全



○自由記載 (回答数 7 自治会)

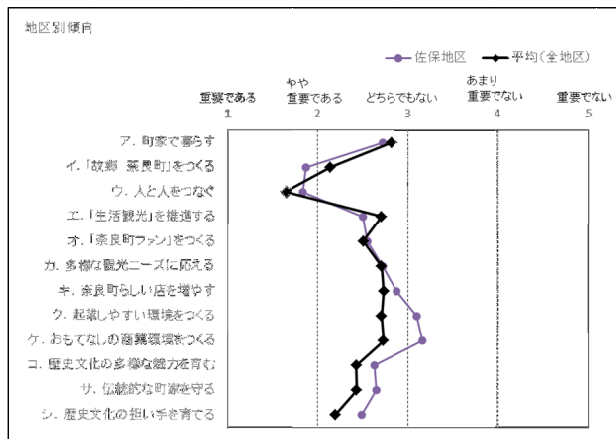
<主な内容>

- ・少子高齢化による行事の継承と自治会活動の継続
- ・新規転入者とのコミュニケーション、自治会参加
- ・ごみ出しのマナー悪化
- ・奈良マラソンによる交通規制

質問) 今後、あなたの自治会の区域において、ア～シの各項目はどれくらい重要であると思いますか。

○項目選択 (回答数 32 自治会)

- ア.町家で暮らす
- イ.「故郷 奈良町」をつくる
- ウ.人と人をつなぐ
- エ.「生活観光」を推進する
- オ.「奈良町ファン」をつくる
- カ.多様な観光ニーズに応える
- キ.奈良町らしい店を増やす
- ク.起業しやすい環境をつくる
- ケ.おもてなしの商業環境をつくる
- コ.歴史文化の多様な魅力を育む
- サ.伝統的な町家を守る
- シ.歴史文化の担い手を育てる



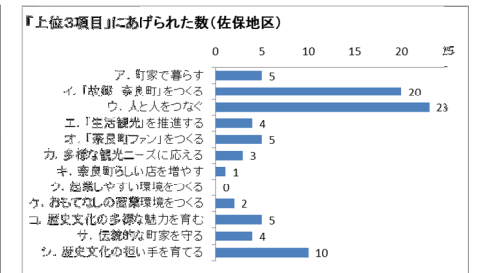
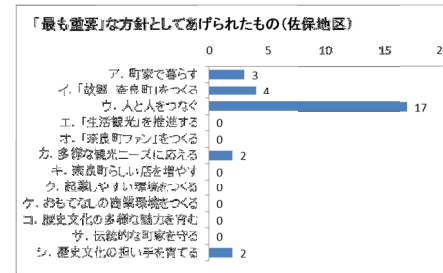
○自由記載 (回答数 4 自治会)

<主な内容>

- ・自分の町の歴史を学べる取り組み
- ・観光都市として東大寺から平城旧跡までの道路整備
- ・コミュニティの育成、安全、安心、防災の確保

質問) ア～シの各項目のうち、あなたの自治会の区域において、特に重要だと思われる項目の上位3つを選んでください。

○自由選択 (回答数 28 自治会)



質問) 奈良町全体として、今後どのようなまちづくりを目指すべきだと思いますか。

○自由記載欄 (回答数 16 自治会)

<主な内容>

歴史・文化

・地域の祭りや行事の継承

町並み・景観

・古都にふさわしい景観・町並みの復興
・看板、屋外広告の規制

町家・空き家利用

・空き家対策
・古民家再生

観光対策

・案内板の設置
・オリジナリティのあるお土産物の販売

暮らし

・市民が住み良いまちづくり
・人にやさしいまちづくり
・住宅、文教地区としてのまちづくり (きたまち)
・若い人の定住

産業

・地域産業の活性化

交通関係

・電柱埋設化
・道路整備 (特に、歩道)

新奈良町にぎわい構想 自治会アンケート結果

大宮地区

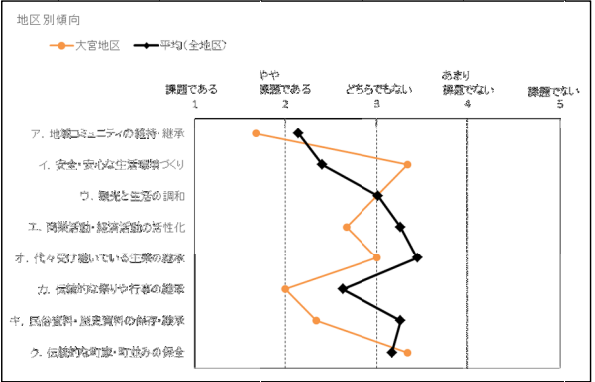
(大宮地区：配布数 7自治会 全地区：回答数 157自治会/178自治会中)

※アンケートは、新奈良町にぎわい構想のエリアに限りお願いしました。

質問) 現在、あなたの自治会においては、ア～クの項目について課題を抱えていますか。

○項目選択 (回答数 3自治会)

- ア.地域コミュニティ維持・継承
- イ.安全・安心な生活環境づくり
- ウ.観光と生活の融和
- エ.商業活動・経済活動の活性化
- オ.代々受け継いでいる生業の継承
- カ.伝統的な祭りや行事の継承
- キ.民俗資料・歴史資料の保存・継承
- ク.伝統的な町家・町並みの保全



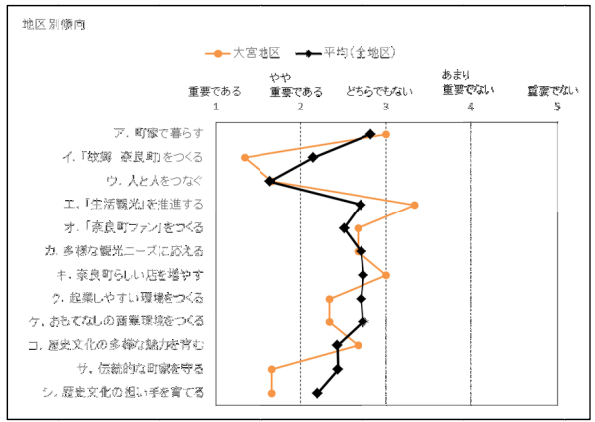
○自由記載 (回答数 2自治会)

- <主な内容>
- ・ 少子高齢化による自治会活動の継続
- ・ 大宮通と三条通の連絡道路での観光客とタクシーの通行量

質問) 今後、あなたの自治会の区域において、ア～シの各項目はどれくらい重要であると思いますか。

○項目選択 (回答数 3自治会)

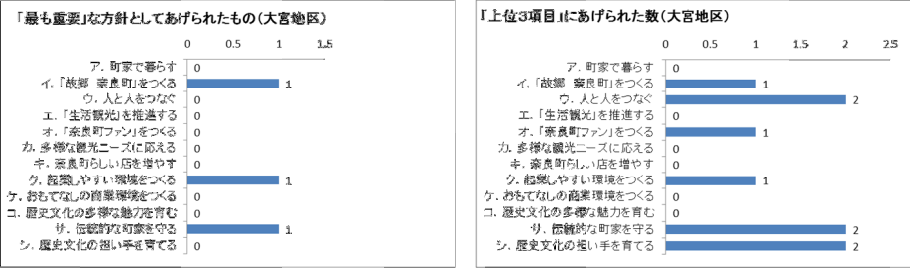
- ア.町家で暮らす
- イ.「故郷 奈良町」をつくる
- ウ.人と人をつなぐ
- エ.「生活観光」を推進する
- オ.「奈良町ファン」をつくる
- カ.多様な観光ニーズに応える
- キ.奈良町らしい店を増やす
- ク.起業しやすい環境をつくる
- ケ.おもてなしの商業環境をつくる
- コ.歴史文化の多様な魅力を育む
- サ.伝統的な町家を守る
- シ.歴史文化の担い手を育てる



○自由記載 (回答数 0自治会)

質問) ア～シの各項目のうち、あなたの自治会の区域において、特に重要だと思われる項目の上位3つを選んでください。

○自由選択 (回答数 3自治会)



質問) 奈良町全体として、今後どのようなまちづくりを目指すべきだと思いますか。

○自由記載欄 (回答数 2自治会)

- <主な内容>
- 歴史・文化
- ・ 歴史文化の担い手の育成
- 観光対策
- ・ 歴史文化や工芸などを観光客が学べるようにする
- ・ 夜が暗く、魅力がない
- 産業
- ・ 商売の活性化
- その他
- ・ にぎわい構想の対象区域が広いので、拠点を絞る

新奈良町にぎわい構想 自治会アンケート結果

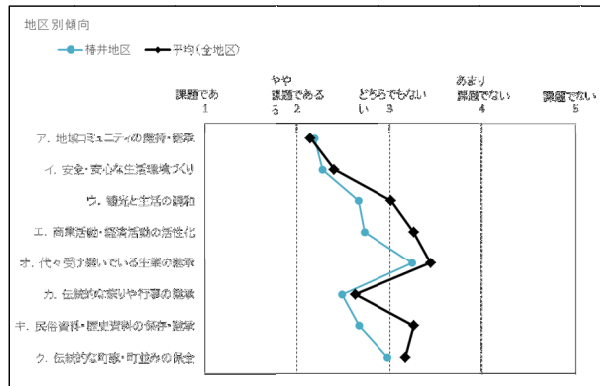
(椿井地区：配布数 51 自治会 全地区：回答数 157 自治会/178 自治会中)

※アンケートは、新奈良町にぎわい構想のエリアに限りお願いしました。

質問) 現在、あなたの自治会においては、ア～クの項目について課題を抱えていますか。

○項目選択 (回答数 33 自治会)

- ア.地域コミュニティ維持・継承
- イ.安全・安心な生活環境づくり
- ウ.観光と生活の融和
- エ.商業活動・経済活動の活性化
- オ.代々受け継いでいる生業の継承
- カ.伝統的な祭りや行事の継承
- キ.民俗資料・歴史資料の保存・継承
- ク.伝統的な町家・町並みの保全



○自由記載 (回答数 13 自治会)

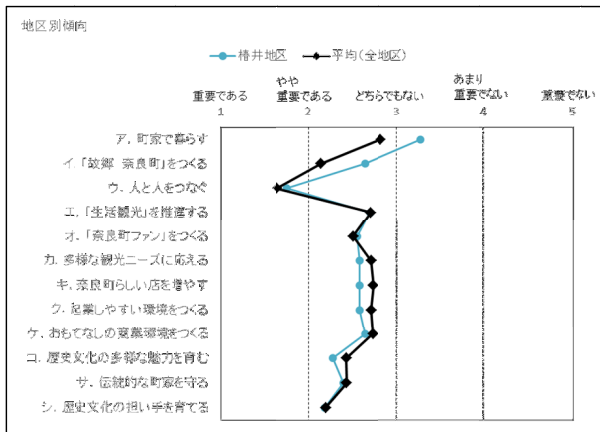
<主な内容>

- ・少子高齢化、居住者減少による自治会活動の維持（災害時の対応も含む）
- ・活気がない
- ・祭りへの近隣住民（自治会員以外）の参加呼びかけ
- ・住民同士の交流

質問) 今後、あなたの自治会の区域において、ア～シの各項目はどれくらい重要であると思いますか。

○項目選択 (回答数 37 自治会)

- ア.町家で暮らす
- イ.「故郷 奈良町」をつくる
- ウ.人と人をつなぐ
- エ.「生活観光」を推進する
- オ.「奈良町ファン」をつくる
- カ.多様な観光ニーズに応える
- キ.奈良町らしい店を増やす
- ク.起業しやすい環境をつくる
- ケ.おもてなしの商業環境をつくる
- コ.歴史文化の多様な魅力を育む
- サ.伝統的な町家を守る
- シ.歴史文化の担い手を育てる



○自由記載 (回答数 1 自治会)

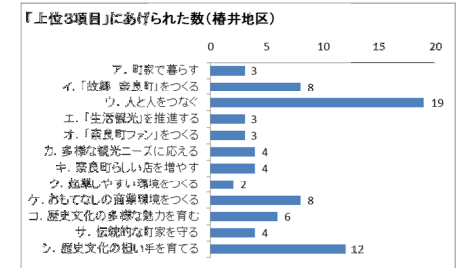
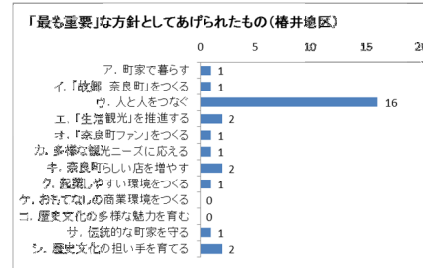
<主な内容>

- ・自動車の交通量は多いが、観光客が来ない。

椿井地区

質問) ア～シの各項目のうち、あなたの自治会の区域において、特に重要だと思われる項目の上位 3 つを選んでください。

○自由選択 (回答数 28 自治会)



質問) 奈良町全体として、今後どのようなまちづくりを目指すべきだと思いますか。

○自由記載欄 (回答数 18 自治会)

<主な内容>

歴史・文化

・伝統文化が日常にあり誇れるまち

町並み・景観

・社寺や奈良公園に囲まれた環境、風情、景観のある特徴を活かした町並みづくり
・振興と保全のバランスがとれたまちづくり

町家・空き家利用

・昔ながらの町家を残しつつ、新しいショップ等が入ったら良い
・古民家を活かしせるまちづくり

観光対策

・女性の観光客に優しい環境づくり（女性用トイレ数を増やす等）
・奈良町をもっと狭い区域に限定して重点的に観光の町にする（観光エリアが広くなることで観光の対象になると困る）
・短期的でない長期的な魅力づくり（時代に流されない）
・国内外からの観光客をたくさん受け入れられるまち
・奈良の歴史や文化を守り継承していくことが我々の責務であり、それに興味を持ち見に来てくれるような観光（新しいイベントはだめ）

暮らし

・住民が住みやすく、若者と老人が共存できる活気にあふれたまち
・住む人を主体にしたまちづくり（生活費需品店舗の減少対策）
・ご近所さんと仲良く暮らせるまちづくり
・まちを支える若壮年層の流入を見据えたまちづくり

その他

・奈良町の中でも地区毎に特徴が異なるので、すべて地区において「にぎわい」とするのは良くない

新奈良町にぎわい構想 自治会アンケート結果

(済美地区：配布数 59 自治会 全地区：回答数 157 自治会/178 自治会中)

※アンケートは、新奈良町にぎわい構想のエリアに限りお願いしました。

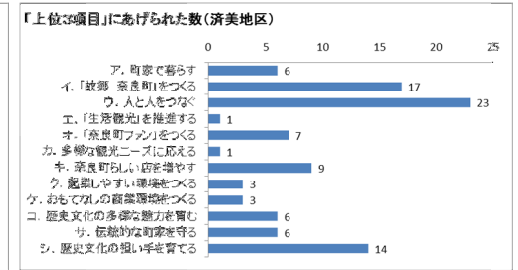
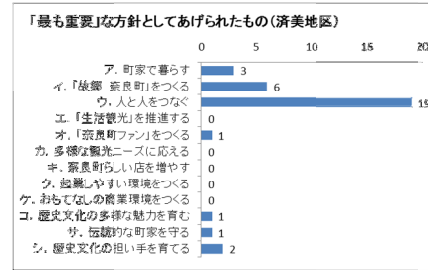
質問) 現在、あなたの自治会においては、ア～シの項目について課題を抱えていますか。

○項目選択 (回答数 36 自治会)

済美地区

質問) ア～シの各項目のうち、あなたの自治会の区域において、特に重要だと思われる項目の上位 3 つを選んでください。

○自由選択 (回答数 28 自治会)



質問) 奈良町全体として、今後どのようなまちづくりを目指すべきだと思いますか。

○自由記載欄 (回答数 18 自治会)

<主な内容>

歴史・文化

- ・ 地域の人が誇りに思えるようなまちづくり
- ・ 歴史や文化に支えられた行事を国内外に発信する
- ・ 歴史や文化の担い手を育てるための教育機関

町家・空き家利用

- ・ 町家を活かした奈良町らしいまちづくり
- ・ 宿泊できる町家を増やす

観光対策

- ・ 京終駅付近の活性化
- ・ 観光客が心休まるまちづくり
- ・ 既にあるものを活かす
- ・ 外国人観光客が宿泊できる施設を増やす

暮らし

- ・ 生活する人あつてのまち
- ・ 若い人が住みやすいまち
- ・ 店舗と住民の交流

産業

- ・ 商店街の活性化
- ・ おもてなしの商業環境づくり

交通関係

- ・ 道路の整備や車の規制による安心して歩けるまちづくり

その他

- ・ 暮らし、生業、佇まいのバランスのとれたまち
- ・ 居住者と観光客の融和がとれたまち

○自由記載 (回答数 13 自治会)

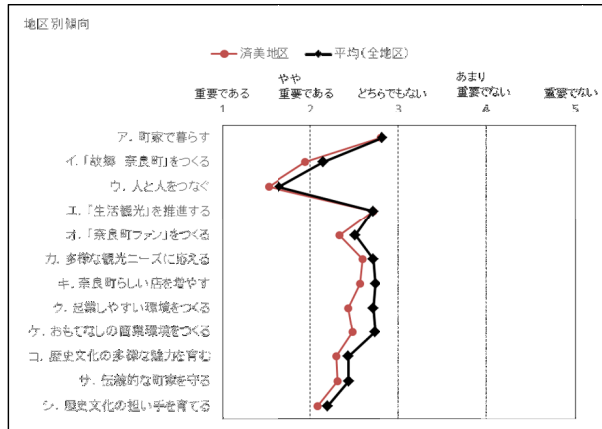
<主な内容>

- ・ 少子高齢化による自治会活動の継続
- ・ 空き家の増加
- ・ 夜間防犯

質問) 今後、あなたの自治会の区域において、ア～シの各項目はどれくらい重要であると思いますか。

○項目選択 (回答数 36 自治会)

- ア. 町家で暮らす
- イ. 「故郷 奈良町」をつくる
- ウ. 人と人をつなぐ
- エ. 「生活観光」を推進する
- オ. 「奈良町ファン」をつくる
- カ. 多様な観光ニーズに応える
- キ. 奈良町らしい店を増やす
- ク. 起業しやすい環境をつくる
- ケ. おもてなしの商業環境をつくる
- コ. 歴史文化の多様な魅力を育む
- サ. 伝統的な町家を守る
- シ. 歴史文化の担い手を育てる



○自由記載 (回答数 4 自治会)

<主な内容>

- ・ 安心、安全な生活環境づくり
- ・ 目玉がない平均的なまち
- ・ 空き家対策 (防犯対策)

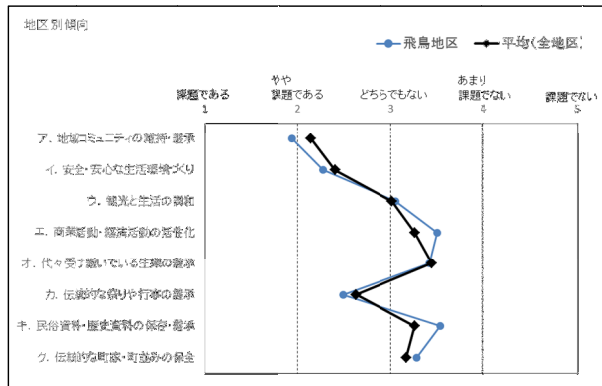
新奈良町にぎわい構想 自治会アンケート結果

(飛鳥地区：配布数 63 自治会 全地区：回答数 157 自治会/178 自治会中)
※アンケートは、新奈良町にぎわい構想のエリアに限りお願いしました。

飛鳥地区

質問) 現在、あなたの自治会においては、ア～クの項目について課題を抱えていますか。

○項目選択 (回答数 37 自治会)



○自由記載 (回答数 14 自治会)

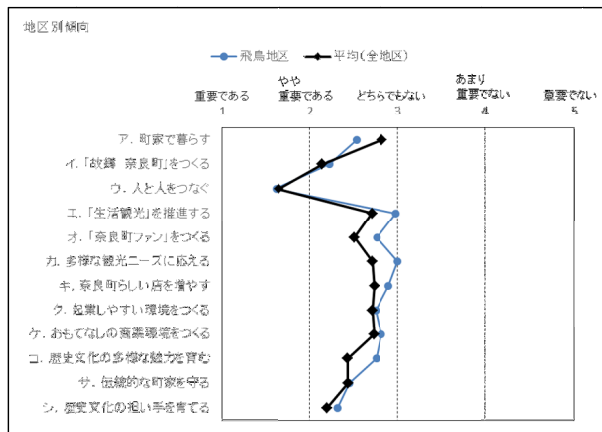
<主な内容>

- ・高齢化による自治会活動の維持
- ・地域の人との交流のための集会所が無い
- ・道が狭いことによる交通問題
- ・伝統的な町家が少なく印象が薄い
- ・新旧住民の意思疎通
- ・危険家屋化
- ・駐車場の増加
- ・観光客の増加によるゴミ問題

質問) 今後、あなたの自治会の区域において、ア～シの各項目はどれくらい重要であると思いますか。

○項目選択 (回答数 37 自治会)

- ア. 町家で暮らす
- イ. 「故郷 奈良町」をつくる
- ウ. 人と人をつなぐ
- エ. 「生活観光」を推進する
- オ. 「奈良町ファン」をつくる
- カ. 多様な観光ニーズに応える
- キ. 奈良町らしい店を増やす
- ク. 起業しやすい環境をつくる
- ケ. おもてなしの商業環境をつくる
- コ. 歴史文化の多様な魅力を育む
- サ. 伝統的な町家を守る
- シ. 歴史文化の担い手を育てる



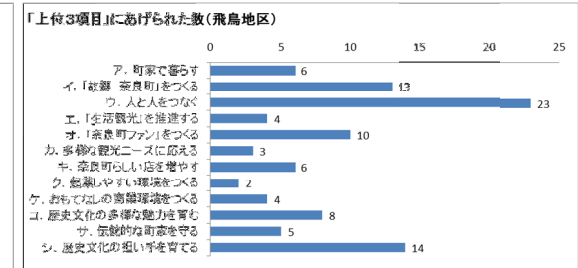
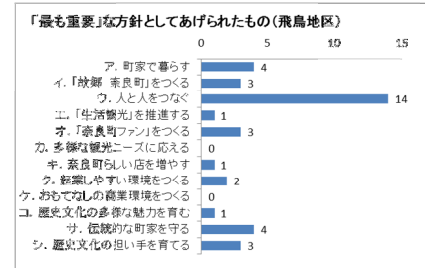
○自由記載 (回答数 8 自治会)

<主な内容>

- ・防犯防火対策や盆踊りなど近隣と顔を合わせる行事
- ・快適な居住環境づくり
- ・空き家（不在住宅）の利活用
- ・観光客が増えすぎないこと
- ・街灯を増やすなど町を明るくする
- ・若い人が住みやすいまちにする

質問) ア～シの各項目のうち、あなたの自治会の区域において、特に重要だと思われる項目の上位 3 つを選んでください。

○自由選択 (回答数 28 自治会)



質問) 奈良町全体として、今後どのようなまちづくりを目指すべきだと思いますか。

○自由記載欄 (回答数 22 自治会)

<主な内容>

歴史・文化

- ・自分たちの町の価値を再認識する
- ・庚申講や春日講等の行事がコミュニティの重要な役割になっているので、その昔の良さを活かす
- ・行事への参加のよびかけ

町並み・景観

- ・他都市と比べると普通の町並みなので、町並み保存を徹底する

観光対策

- ・夕暮れどき、夜間にも散策を楽しめるまち
- ・宿泊客増加につながる奈良にしかない行事
- ・奈良町全体でなく地域ごとの特性を活かしたまちづくり
- ・歴史や文化に関する既存のイベントを活かす
- ・新薬師寺近辺の観光面での価値づけ

暮らし

- ・住民が住みやすく、観光客が訪れやすいまち（防犯・交通）
- ・マンションや店などの新規転入者とのコミュニケーション

産業

- ・商店街を歩きやすいようにする